

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

14

男子・女子 2回戦

会場 スカイホール豊田B コート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

<p>香川中央</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>チーム名</p>	<p>29</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>総得点</p>	<p>19 — 7</p> <p>10 — 12</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>7mTC</p>	<p>19</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>総得点</p>	<p>横浜創学館</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>チーム名</p>
---	--	--	--	--

昨年度ベスト4の横浜創学館は、西村を中心に攻撃を組み立てようとするも香川中央のDFが堅く、ゴールが遠い。前半20分間に4点しか奪うことが出来なかった。対する香川中央は橋本と藤本を軸としたセットOFと堅いDFからの速攻で着実に得点を重ね、前半は19-7で香川中央のリードで折り返した。

後半開始早々に創学館は香川中央 橋本にマンツーマンDFを仕掛け、リズムを崩すことに成功する。それでリズムをつかんだ創学館のシュートチャンスは増えたが、香川中央GK谷が好セーブを連発し、両チームともに得点をあげることが出来ず、前半の得点差がそのまま続く。結果、29-19で香川中央高校が勝利した。